



自分ですすめる『学びの一步』

*ここでは、『低地』を選択して作成しています。

小5社会科 『低い土地の暮らし』 名前()

ステップ1(先生の一言)

- ・教科書 22 ページの『三つの川が集まる地域』の写真のヒントに岐阜県海津市の様子を予想しよう。
- ・地図帳で海津市の位置を確かめよう。
- ・自分の住んでいる地域と比べてみよう。

- ・教科書 23 ページ『三つの川が集まる地域の土地の高さ』の資料をヒントに海津市の様子を予想しよう。
- ・『三つの川が集まる地域の土地の高さ』の資料に海面の高さ(0m)よりも低いところに色をぬってみよう。
- ・地図帳34ページもヒントにしよう。

- ・教科書 22 ページや海津市の土地の様子で気付いたことをヒントにどんなところなのか考えよう。
- ・車が屋根の上を走っているように見えますね。屋根の向こうには何があるのかな。

- ・教科書 22 ページの『堤防とまちの様子』の資料をヒントにしよう。
- ・堤防とその近くの場所の高さを比べてみよう。

ステップ2(自分でやってみよう)

1. 岐阜県海津市がどのような土地の様子なのか、気付いたことを書いて、予想しよう。

<例>

- 写真から気付いたこと
- ・大きな川が流れている。
- ・川と川の間には土地がある。



だから海津市は・・・なところ

川と川にはさまれた土地

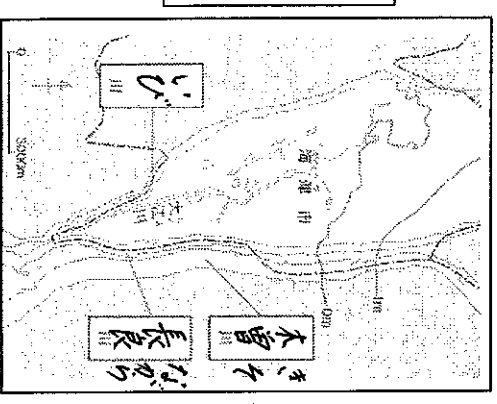
2. 海津市がどのような土地の様子なのか、気付いたことを書いて、予想しよう。

右の資料から気付いたこと

- ・3つの大きな川の下流にある。
- ・土地が低い。

だから海津市は・・・なところ

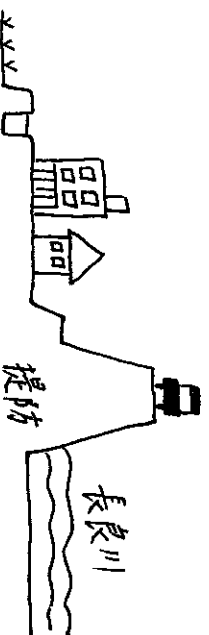
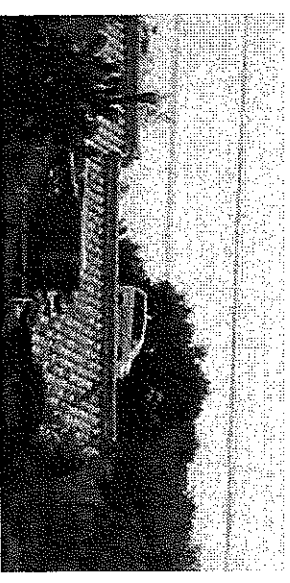
土地の多くは、海面より低い。



3. 右の写真は海津市で撮られた写真です。どうしてこのような写真を撮ることができたのか、図や言葉を使って説明しよう。

<例>

土地が海面より低いから。



4. 海津市の土地の様子の説明にあてはまる言葉を()に書こう。

(川)と(川)にはさまれた土地の多くは、(海面)より低く、海津市は日本を代表する(低地)の一つです。(堤防)に囲まれたこのあたりの土地は(平野)とよばれます。



自分ですすめる『学びの一步』

*ここでは、『低地』を選択して作成しています。

小5社会科『低い土地のくらし』 名前()

ステップ3 (学びを生きかしてチャレンジ！)

5. 輪中地帯の海津市では、120年ほど前まで、どのような自然災害が多かったと思いますか。海津市の土地の様子や右の資料(教科書26ページ)をもとに自然災害とその理由を書こう。
- (水 害)が多かったと思う。その理由は...

木曽川・長良川・いび川がまじり合い、

この水が起きやすい地形だから。

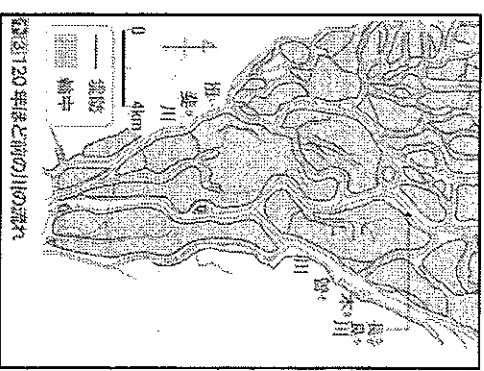


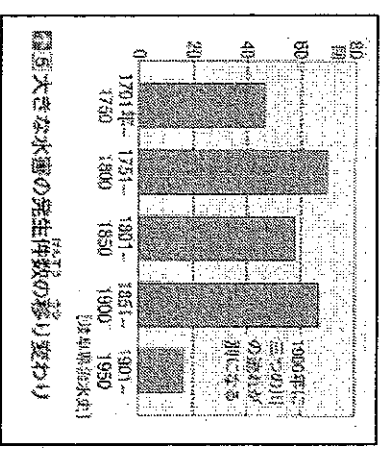
図3 120年ほど前の川の流れ

今と120年ほど
前の川の流れをく
らべてみよう。

6. 右の資料から分かることを選んで、当てはまる方に○をつけよう。

- ① 大きな水害の発生件数は1900年以降(増えた・へった)
② ①の理由を教科書26～29ページから調べ、主な理由を書こう。

- ・ 少しでも高い土地に家を建てたり、水屋を建てたりして水害からくらしを守ったり。
- ・ 大型のはい水き場をつくり、水がたまる前に輪中の中の水を流し出すようにしたり。

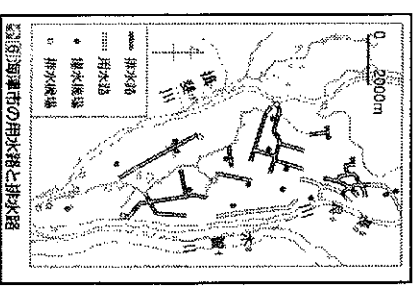


水害を発生させないためにどうしたのかな？ 被害をすくなくするためにどうしたのかな？

7. 教科書28～29ページを読んで、昔は農作業が行なえなかった海津市で、今のような農業ができるようになった理由を説明しよう。

海津市で今のような農業ができるようになった理由は...

- ・ 田の広さや形を整える工事をしたり。
- ・ 田と田の間の水路をうめ立てたりしたり。
- ・ はい水き場ができ、輪中の中の水はけがよくなりたり。



8. 海津市では、豊かな水をどのように生かしているでしょう。また、あなたが海津市に行ったら、行きたいところや見たいところ、やってみたいことはありますか？

海津市では豊かな水を... ヨットの練習場やツリ施設などにも利用している。

また、川魚を使った料理や観光などにも力を入れている。

わたしが海津市に行ったら... <例>

ボートの大会を見たいです。

教科書30ページをヒントに、豊かな水をどのように利用しているのか考えよう。

Q: 輪中の住居には何かを収納できる場所があるそうだよ。何を収納するのか？ (ヒント: もし水害が起きたら...)